



# 池二だより

教育目標  
よく考える子 思いやりのある子 元気な子

令和4年9月1日  
大田区立池上第二小学校  
校長 東田 都美

## With コロナの夏休みを終えて

校長 東田 都美

2学期が始まり、大勢の子供たちが学校に戻ってきました。様々な友達と笑顔で再会を喜ぶ姿に、改めて学校の果たす役割の大切さに背筋が伸びる思いです。

さて、今年も新型コロナウイルス感染症の影響で制限の多い夏となりましたが、地域や保護者の皆様には、「いけいけスクール」や「防災訓練」、ラジオ体操など、子供たちのことを親身に考えてくださり、延期や中止の苦渋のご判断も含め、ご尽力くださいましたことに心より感謝申し上げます。

今後も、皆様のお知恵やお力をいただきながら、感染状況の変移や感染対策に細心の注意を払い、教育活動を工夫し、充実させていきたいと存じます。

引き続き、ご理解ご協力をいただき いけいけスクール 防災訓練 ますようよろしくお願いいたします。



## 【池二小DXの推進に向けて】

夏季休業中を利用し、教職員によるICT研修や活用推進の検討を重ね、以下の取組を2学期より実施いたします。

●タブレット端末を全児童が文房具として毎日使用します。

- 1年生・スクールタクトで体調報告・ドリル学習・10月～宿題配信
- 2年生・スクールタクトで日記・ドリル学習・写真で本の紹介
- 3年生・スクールタクトで日記・ドリル学習・週末の宿題配信
- 4年生・一日の振り返り・調べ学習・意見交流・観察記録・ドリル
- 5年生・各教科の学習の振り返り
- 6年生・毎日のニュースや天気予報・調べ学習・ドリル学習
- 5組・朝の後、日課帳での国語と算数のドリル・キーボード練習

★児童は、毎日、タブレット端末を家庭に持ち帰って充電し、翌日に学校で使用します。登下校時の児童の荷物を軽減するために、教科書等の「置き勉」の対策を講じます。(詳細は本日配布の別紙を参照してください。)

●授業では、タブレット端末、ノート、図書など、各々の利点を生かして活用し、児童が選択して使うことを目指します。

●休み時間や放課後のタブレット端末使用ルール(案)を作成しました。児童の意見も加味して決定し、実施します。

●情報モラルの指導について、月に一度、指導日を設定し、朝学習の時間に学年ごとに計画的に実施します。

★SNS家庭ルールについて、各ご家庭でも4月に設定したルールを守ることができているか確認していただきSNSを適切に使用するようにご指導ください。

●9月号より「学年だより」を「まなびポケット」に掲載し、紙資源の節約等でSDGsの推進につなげていくよう計画しました。また、感染症などによる学級閉鎖中もオンラインで全ての保護者様と連絡がとれるように準備を進めます。つきましては、9月中に、全ての保護者様に、必ず1度はご自身の端末から、すでに配布させていただいた保護用のIDとパスワードで、「まなびポケット」にログインしていただきますようお願いいたします。ご不明な点は担任までお問い合わせください。

## 9月の生活目標

### 「生活のきまりを守ろう」

今月の生活目標は「生活のきまりを守ろう」です。学校では、2学期はじめのこの時期に、きまりを守ることの大切さを改めて指導します。ご家庭でも、「池二小スタンダード(生活編)」、「池二小スタンダード(学習編)」等の“池二小のきまり”を今一度お子様と一緒に確認していただきますよう、お願いいたします。(生活指導部 井戸渕 璃果)

## 9月の行事予定

9/1	木	始業式 午前授業
2	金	給食始 5時間授業
3	土	土曜授業 避難訓練(1年生のみ引渡し訓練)
4	日	
5	月	委員会
6	火	計測(3・4年)
7	水	計測(1・2年)
8	木	計測(5・6年、5組)
9	金	水泳指導終 安全指導 ミュージカル教室(6年)
10	土	
11	日	
12	月	クラブ 知的ワークショップ(5年)
13	火	大田区小学生漢字検定
14	水	
15	木	
16	金	校外学習(5組)
17	土	
18	日	
19	月	敬老の日
20	火	身体障がい理解教育(5年) ロング昼休み(1・3・6・年5組)
21	水	午前授業(校内研究のため)
22	木	
23	金	秋分の日
24	土	
25	日	
26	月	クラブ
27	火	友だち広場
28	水	
29	木	
30	金	特別支援連合運動会 ロング昼休み(2・4・5年)

<お知らせ>

- 「令和4年度 自己評価報告書」における取組内容及び成果指標等について、ホームページに掲載しました。
- 「令和4年度 STOP 体罰スローガン」について全教職員で体罰や不適切な指導について共通理解を図り、体罰及び不適切な指導ゼロを目指し、スローガンを策定しました。  
【子供の声に耳を傾け、子供の心に寄り添う指導】

## 「夏季水泳について」

今年度の水泳指導もコロナ禍での実施ということで、クラスごとに児童の間隔を十分とって、密にならないように配慮し実施しました。

久しぶりに友達と会い、この夏の思い出や夏休みの宿題の進捗状況について話す姿がありました。どのクラスも2回ずつ設定しました。参加者はどのコマも概ね20人前後だったため、いつもより広くプールを活用することができました。いつもより解放感あるプールを味わえるのは、夏季水泳の醍醐味ではないかと思えます。

どの学年も、授業とは違った雰囲気の中で行うプールの学習に夢中になっていたようです。「先生！プールに入ってきたよー！気持ちよかった！」と嬉しそうに話す児童もいて、微笑ましかったです。この水の中にしかない「気持ちよさ」に楽しさを見出し、生涯的に水泳に親しみ、豊かなスポーツライフにつながればいいなと思っています。



(体育行事水泳担当 久保 寛太)

## 「夏休みいけいけスクールについて」

「いけいけスクール」は、学校や地域に子供たちの居場所をつくり、児童の個性や能力を伸ばすための講座を夏休みに開設し、クラスや学年の枠を超え、体験活動の充実を図るという区の施策を受けて実施しています。

今年度も、新型コロナウイルス感染防止対策をした上で人数制限をしましたが、昨年度より講座数や内容を増やして開催することができました。地域や保護者の皆様のご協力のもと、スポーツやもの作り、伝統文化の体験など18講座が実施でき、参加人数も250名を超えました。参加した児童は、普段の授業ではなかなかできない貴重な体験をし、有意義な時間を過ごすことができました。

各講座の講師を務めていただいた保護者や地域の皆様、講座開設の準備から運営までご尽力いただいた、「いけいけおうえんたい」の皆様には心より感謝申し上げます。



(いけいけスクール担当 橋本 温)

## 「大田区小学生漢字検定」

大田区では、国語力向上のための施策の一環として、「大田区小学生漢字検定」を年に二回実施しています。これは、「国語力の基本となる漢字の読み・書きの能力を身に付け、漢字に対する関心や認識を深め、国語を尊重する態度を育てる」ことをねらいとしています。

また、大田区独自で実施するものであり、日本漢字能力検定協会が実施している「漢字検定（漢検）」とは無関係です。

今年度の第一回目の漢字検定は、9月13日（火）に行います。（二回目は、2月です。）80点以上が合格です。合格すると認定証がもらえます。

漢字検定は、日々の漢字学習の成果が分かるよい機会です。子供たちが目標とする級に合格できるよう、また、日々の生活の中でも習得した漢字が使えるように、練習を重ねていきます。

ご家庭でも、ご支援をよろしくお願いいたします。



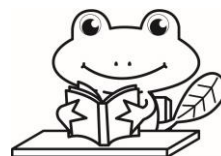
(国語部 京藤 花奈子)

## 「授業改善推進プランについて」

学校では毎年、授業改善推進プランを作成しています。授業改善推進プランとは、児童の学力の定着具合や学習状況を検証し、今後どのように指導していくかという方針を示したものです。

授業改善推進プランを作成する教科は、国語・算数・音楽・図工・体育（全学年）・社会・理科（3年生以上）・生活（1・2年生）・家庭・外国語（5・6年）となっています。作成する際は、教科ごとに児童の実態を振り返って課題を挙げ、本校の全体計画をもとに、重点指導事項を決定していきます。また、4年生以上は、4月に実施した「大田区学習効果測定」の結果等も分析し授業改善に活かしています。

8月末に授業改善推進プランを本校のホームページ上に公開しました。本校の指導方針をより多くの保護者の皆様にご理解いただき、学校とご家庭とのより一層の協力体制をつくっていければと思います。



(教務主任 来栖 智子)